

# ひょうたけいけ

桜台小 学校だより  
令和3年7月20日  
第17号



本日、7月20日(火)で1学期が終了しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、子どもたちは、マスクの着用や給食時の黙食、音楽科や家庭科における活動の制限等を余儀なくされました。そんな中、実施方法を検討し、「春のふれあいウォーク」「ドッジボール交流会」「6年生の社会見学」「水泳授業」等、幅広く教育活動を行えたことは、幸いであったと感じています。

保護者の皆様には、子どもたちの日々の検温やマスクの着用等にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。また、「園芸ボランティア」「緑の会」の皆様には、暑い中、除草作業や木々の選定、菜園整備等、尽力をいただきました。また、「図書ボランティア」の皆様には朝の読み聞かせや低学年図書の環境整備等を、「桜台小学校見守り会」の皆様には、毎日欠かさず子どもたちの登校見守りをしていただきました。このように地域の方々のご理解、ご協力があって、本校では、充実した学校教育が行えています。本当にありがとうございました。心から感謝いたします。

明日からは40日間の夏休みに入ります。コロナ禍の収束がまだまだ見通せない中、引き続き「うつらない、(人)うつさない」ことを意識して、子どもたちにとって、健康で安全で安心のできる夏休みが過ごせるようにと願っています。

※学校ホームページ「桜台っ子ニュース」では、日々の学校の様子を紹介しています。



## 1学期の終業式を行いました。

校長から、終業式において、次のような話を子どもたちにしました(概要です)。

1学期の始業式、入学式に、皆さんに「あいさつをしっかりとしよう」「みんなと仲良くしよう」「人の話をしっかりと聞こう」と3つのお願いをしました。毎朝、皆さんの登校の様子を見てきましたが、少しずつ「おはようございます」と、目を見てあいさつする子が増えてきました。『桜台小学校見守り会』の皆さんからも、「しっかりとあいさつをできる子が増えましたね」との言葉をいただきました。また、朝の登校時、休み時間や放課後、行事の時には高学年の子が低学年の子をリードして、面倒を見てくれていました。高学年の子の中には、なかなか低学年の子に自分の気持ちが伝わらなくて苦労したこともあったと思いますが、人を思いやる優しい場面にもふれるたびに、とても温かい気持ちになりました。「あいさつがしっかりとできる」「相手のことを大切にできる」、これが桜台小学校のいいところだと思います。1学期は、学校ホームページに学校の様子を載せるため、各学年を回りました。どの学年もしっかりと授業を受けていました。特に6年生は、学級にいるのかいないのかがわからないくらい静かで、驚かされることもありました。1学期の間に、随分と皆さんは心も体も大きくなったと思います。明日からは夏休みに入ります。何か目標を立て、長い夏休みだからこそできることにチャレンジし、思い出深い夏休みにしてほしいと思います。今年の夏休みはタブレットを家庭で学習に使ってもらいます。自分のペースで学習ができるように、復習の学習ドリルも入っています。夏休みの自由研究で調べものをしたり、写真に撮って資料を作ったりするのもいいでしょう。どんどん使って、操作に慣れるようにしてください。最後になりますが、夏休み中、くれぐれも健康に気をつけ、交通事故等にあわないよう、注意をして毎日を過ごしましょう。8月30日(月)、元気な皆さんに会えることを楽しみにしています。



## 夏季休業中のコロナ対応専用電話について

7月20日(火)に、四日市市教育委員会よりすぐメールにて以下の通知がされる予定です。  
○夏季休業中の土・日・祝日は、従来通り専用電話が開設(9:00~17:00)されます。  
○学校閉校日の平日(8/10~8/13, 16)は、学校教育課(354-8252, 354-8251)へ、その他の平日については、桜台小学校(325-2086)へ連絡をしてください。(文責 北住 昌文)